

地区行動指針：「理念と実践 ～Think Next～」 クラブスローガン：「良いクラブ、魅力あるクラブ、参加してみたいくなるクラブ」

**国際ロータリー第 2790 地区
第 3 分区 A****千葉西ロータリークラブ****WEEKLY COMMUNICATION**

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
 会長 大森 薫 幹事 野口アキ子
 例会場 千葉スカイウィンドウズ 東天紅 センシティタワー23階
 TEL 043-238-5555
 例会日 毎週火曜日 12:30～
 事務局 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階
 TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522
 E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
 URL : http://www.chibawest-rc.net/

■ 会長挨拶 / 大森 薫 会長

1. 社是 いい会社を作りましょう

「我が社は何のためにこの世に生を受けてきたのか？」「我が社の使命・目的はなにか？」

「会社の目的を達成するためにどういう経営をするのか？」

いい会社とは単に経営上の数字ではなく、会社を取り巻く全ての人々がいい会社だねと言ってくださる会社のことをいう。つまり、社員自身が会社に帰属することの幸せをかみ締められるような会社のこと」と書いてある。創業以来リストラを行ったことはない。デフレに対応するために人件費は削除した。リストラをしないのは人件費をコストと問挙げていないから。人件費は会社の目的である社員の幸福を実現するための生活費。



2. 3つの経営の原点

(1) 無理な成長は追わない。

景気を追わない、流行を追わないということ。景気に追随していると好況時には設備投資にお金をかけてしまいがちになる。しかし、不況になると過剰設備となり、リストラせざるを得なくなる。景気に踊らされての成長は一瞬の打ち上げ花火のようなもの。だから無理な成長を追わない。本当に伸びてきているのかわからないくらいの地味な伸び方。地味ながら 着実な伸び。無理な成長を追わない着実な成長を達成しようとする。

①寒天ブームがきた。塚越会長は全て断ってください。これは一過性の流行です。我が社で一番大切にしているのは社員です。だから、社員に残業をさせることはできません。社員から「商品が欲しくて困っている方達がいるので、応えてあげましょう。」と言われた。案の定、ブームは翌年去った。

②「かんてんばば」は 200～300 種類ある。大手スーパーが売らせて欲しいということになった。創った人の喜びと苦労、工程を含めた周辺文化、ソフトの価値を売りたいので、自社で売る。何億円、何十億円を目の前にして「無理な成長を追わない。」

(2) 「敵を作らない」

①いい会社だねと言ってくれる会社ということは、同業者も異業種の人たちも、お年寄りも若者もみんなが共感してくれるような会社でなければいけない。だから、敵を作らない。喧嘩をしないということ。それは見積もりをしないということ。それはオンリーワンを目指すということ。この世になかった商品を、他社ではできない商品をお客のニーズとウオントツから、商品を作り続ければ、敵などできない。この世に一つしかない。その会社にしかできないのであれば喧嘩になりようがない。

②敵になりがちな存在は下請け企業。

下請け企業にはコストダウンを強要され理屈もなく、道理もなく、単にやれと言われることが多い。立場を利用して、無理な注文をする。下請け企業も共に生きていく、「win・win」の関係を構築しなければいけない。敵を作らないために、適正利潤がとれていない下請け企業には、単価を上げてあげる。あるいは収益ができるようにアドバイスをしてあげる。下請け企業もがんばれるぞと思う。自社のために他社の社員が一生懸命働いてくれる、さらに増収増益になれば、全ての社員と家族の幸せに繋がる。

(3) 成長の種まきを怠らない

①研究開発は千三つで、ヒット商品はなかなか生まれにくい。種をまいて、3 つ芽が出ればそれでも 0.3%の可能性がある。種をまき続けなければいけない。伊那食品工業で一番大切なことは業績を高めることではなく、事業を継続すること。成長することも、利益を上げることも、会社を継続させるため。それは、社員を幸せにするためです。継続させたい思いがお客様や社員の心を打ち、それが業績に結びついている。

③2000年から2100までの100年カレンダーがある

100年カレンダーが社員食堂に会議室にも貼ってある。会社のトップは100年先でも価値ある企業として存続していることを考えている。会社を継続させるということは終わらないこと。100年カレンダーという中には必ず全員の命日はある。日々の大切さと共に、これから続く時間を視野に行動する必要がある。

出展：「良い会社を作りましょう！」

伊那食品工業株式会社 塚越寛社長